

---

平成30年 第4回（定例）日 出 町 議 会 会 議 録（第4日）

平成30年12月20日（木曜日）

---

議事日程（第4号）

平成30年12月20日 午前10時00分開議

開議の宣告  
委員長報告  
委員長報告に対する質疑  
討論  
採決  
閉会の宣告

---

本日の会議に付した事件

開議の宣告  
委員長報告  
委員長報告に対する質疑  
討論  
採決  
閉会の宣告

---

出席議員（16名）

1番	河野 美華君	2番	豊岡 健太君
3番	安部 徹也君	4番	川辺由美子君
5番	衛藤 清隆君	6番	阿部 真二君
7番	上野 満君	8番	金元 正生君
9番	川西 求一君	10番	岩尾 幸六君
11番	土田 亮治君	12番	池田 淳子君
13番	工藤 健次君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	森 昭人君

---

欠席議員（なし）

---

欠 員 (なし)

---

事務局出席職員職氏名

局長 井川 功一君 次長 工藤 明美君

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	………	本田 博文君	副町長	………	目代 憲夫君
教育長	………	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	…	土谷美香子君
総務課長	………	藤本 英示君	財政課長	………	白水 順一君
政策推進課長	………	木付 達朗君	契約検査室長	………	宇都宮正徳君
税務課長	………	岡野 修二君	住民課長	………	堀 雅之君
福祉対策課長	………	阿部 孝君	子育て支援課長	………	佐藤久美子君
健康増進課長	………	利光 隆男君	生活環境課長	………	岩尾 修一君
商工観光課長	………	藤原 寛君	農林水産課長	………	今宮 明君
都市建設課長	………	松本 義明君	上下水道課長	………	後藤 英樹君
教育委員会教育総務課長	…	帯刀 志朗君	教育委員会学校教育課長	…	小田 雅章君
生涯学習課長	………	安田加津浩君	文化振興室長	………	工藤 智弘君
監査事務局長	………	西村 浩明君	総務課課長補佐	………	河野 匡位君
財政課課長補佐	………	梶原 新三君			

---

午前10時00分開議

○議長（森 昭人君） 皆さん、おはようございます。議員各位におかれましては、17日間にわたり慎重に御審議いただき、また、議会運営にも格段の御協力を賜り、本日、最終日を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

---

**開議の宣告**

○議長（森 昭人君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

---

**委員長報告**

○議長（森 昭人君） これより委員長報告を行います。

今期定例会で、それぞれ所管の常任委員会等に付託された議案、請願、陳情並びに事業等について、各委員会における審査結果の報告を求めます。

総務産業常任委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○総務産業常任委員長（阿部 真二君） 総務産業常任委員会は、会期日程に従い、12月12日、全委員出席のもと、町長以下担当課長の出席を求め、所管各課の事務調査等を行いましたので、その結果の御報告をさせていただきます。

まず、当委員会に付託されました議案について審査の結果を御報告します。

議案第56号日出町行財政改革審議会条例の制定については、これまで日出町行財政改革推進委員会を設置し、行財政改革を推進してきたが、第2次行財政改革が終了してから6年が経過し、当時の委員の任期も終了しているため、今回、新たに附属機関として、行財政に関する事項について調査及び審議し、町の行財政改革の推進に資することを目的とした日出町行財政改革審議会を設置するものです。

委員より、若い人の意見も取り入れるように要望したところです。

議案第57号日出町下水道事業の地方公営企業化に伴う関係条例の整備については、日出町公共下水道事業、日出町漁業集落排水事業及び日出町農業集落排水事業に地方公営企業法を適用するもので、地方公営企業法の簡易マニュアル、地方公営企業法適用移行業務基礎研修資料を使って説明がありました。

議案第58号各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正については、町職員が委員を兼ねる場合において、正規の勤務時間外に委員の職務に従事したときに報酬を支給するための改正で、県下では津久見市に次ぐ2番目の制定となっております。

議案第59号職員の給与に関する条例等の一部改正については、人事院勧告及び大分県人事委員会勧告に基づき、国等の給与改定時の事情を考慮して職員の給料の改定を行うものです。

なお、職員及び再任用職員の給与の改定に合わせて、特別職、一般職の任期付き職員の給与及び議員の報酬についても所要の改正を行うものです。

議案第62号日出町水道事業給水条例の一部改正については、水道法施行令の改正に伴い条例を整備するものです。

議案第64号から70号、日出町の公の施設を他市（大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市）の住民が利用することに関する協議について、議案第71号から77号他市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議については、新たな広域行政の枠組みとして、本町を含む7市1町で構成された連携中枢都市圏構想に基づく大分都市広域圏の連携項目の一つ、公共施設の相互利用の促進を行うものです。具体的には、圏域内の体育・文

化施設等の相互利用を図り、圏域内の住民の利便性向上、各施設の稼働率向上などにつなげる。また、公共施設の相互利用を促進させる手法として公共施設案内・予約システムの共同利用について協議することです。

委員より、各競技団体との協議はできているのかの質問に対し、現行の運営を重視し、予約するようにするとの返答でした。

以上、慎重審議の結果、議案第56号、第57号、第58号、第59号、第62号、第64号から第77号については、全会一致で可決するものとなりました。

次に、請願第4号消費税増税中止を国に求める請願書についてですが、消費税増税については、低所得者対策を含め、国の動向がまだ明確ではないので、各委員がその動向を注視しながら対応を閉会中の審査を踏まえ、次回定例会までに各自調査することとし、継続審査となりました。

次に、陳情第3号ハウス加温用燃料（A重油）の高騰に対する緊急支援措置についての陳情書については、慎重審議の結果、全会一致で採択となりました。

続きまして、各課の報告事項について報告します。

総務課より、平成30年度職員採用試験結果、事務上級4名、事務初級2名、合計6名の採用が決まったとの報告がありました。

続いて、日出生台演習場及び十文字原演習場における日米共同訓練について、経過報告及び騒音測定についての報告がありました。

委員より、関係する6市町での協議会はあるのかの質問に対し、今はないとの返答だったため、今後協議会を開催する、もしくは今回の訓練の検証を行うのか確認するように要望したところです。

次に、財政課より、中期財政収支の見通しについて報告がありました。

内容としては、平成30年度から35年度の6年間で収支不足額（赤字）はおおよそ9億円となる見込みで、基金残高は財政調整基金及び減債基金の合計が平成29年度末で約14億4千万円が35年度末で6億7千万円となる見込み、投資的経費の推移も平成31年度から32年度にかけて、給食センター建てかえ事業などにより多額の投資が必要となり、起債残高も平成32年度には111億円となる見込みであり、非常に厳しい財政状況が続くとのことでした。

次に、政策推進課より、平成30年度ふるさと納税実績について報告があり、11月よりオープンした楽天市場が好調で、11月末時点で約2,200万円となっており、平成30年度は約5千万円程度が見込めるとのことです。

次に、税務課より、町税、国民健康保険税等の税率の他市町村との比較結果の報告があり、個人住民税は県内市町村共通の税率である。法人町民税では、上限の12.1%の税率を採用、国民健康保険税では所得割、県内17位、均等割16位、平等割11位となっています。また、後

期高齢者医療保険料は県内共通の保険料、第7期（平成30年から32年度）の介護保険料は県内10位で6期料金を据え置きしている状況となっています。

次に、生活環境課より、日出駅周辺の臭気対策協議結果の報告があり、今後、土壌脱臭処理工程の日常管理、臭気濃度の定期測定を行い、さらなる管理体制の強化を図るとともに、外部からの問い合わせに対し迅速に対応できる体制づくりに努めることを確認したとの説明がありました。

次に、商工観光課より、日出町中小企業振興基本条例に係る施策の展開について、生産性向上特別措置法に係る施策の説明があり、現在、先端設備等導入計画の認定事業者数が10社、平成30年度ものづくり補助金の採択事業者が6社とのことです。また小規模事業者経営改善資金（マル経融資）に係る利子補給制度を導入する計画があることについて報告がありました。

次に、農林水産課より、2018ひじ産業文化まつり事業報告があり、11月3、4日の2日間で1万3千人の来場者がありにぎわったとのことです。

委員より、出展ブースについて、公平になるように考慮するよう要望がありました。

次に、平成30年度日出産かぼちゃブランド化推進事業の報告があり、平成30年は5カ年事業の2年目で、1,770玉、3,505キロの収穫があり、販売価格はキロ当たり282円と、昨年の160円を大きく上回ったとのことです。また、特濃ならではのほくほく感やかなりの甘さが強調され、好評価であるとのことです。その他、アマモや漁礁など事業を行っているが、漁師と会話し、効果のある施策を行うよう要望したところです。

次に、都市建設課より、日出町危険ブロック塀等除去事業についての報告があり、危険ブロック塀等の除去に係る費用の一部を補助する交付要綱を定め、地震に強い安全安心なまちづくりを促進する。補助金額はブロック塀等の除去に要する費用の2分の1以内（上限10万円）です。町道宮町線ハンプ（道路に凸部）設置については、日出地区区長会より安全対策として要望があり、若宮八幡南側の町道に車のスピードを抑制するための段差凸部を設けたものです。効果については今後検証していくとのことです。また、県や土木事務所等に要望に行く場合、必要があれば議会として同行してもよいという発言がありました。

次に、上下水道課より、上水道料金は県下で最も安い、下水道料金では5番目に安い料金設定になっているとの報告がありました。

以上、総務産業常任委員会所管各課の事務調査の報告とさせていただきます。

なお、当委員会は閉会中に太陽光発電施設の現地調査及び所管各課の事務調査並びにべっぷ日出農業協同組合の方々との意見交換会を行いたいので、議会の承認をお願いいたします。

○議長（森 昭人君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 上野満君。上野満君。

○福祉文教常任委員長（上野 満君） 福祉文教常任委員会の報告をいたします。

会期日程に従いまして、12月12日、委員全員出席のもと、町長、教育長、担当課長の出席

をいただき、委員会を開催いたしました。

当委員会に付託されました議案3件、陳情1件につきまして、審査の結果を報告いたします。

まず、議案第60号日出町国民健康保険財政調整基金条例の一部改正についてです。

平成30年度の国民健康保険制度改正に伴い、基金運営規定の見直しにより、条例を整備するものです。

全会一致で可決です。

次に、議案第61号日出町老人介護者手当支給条例の一部改正についてです。

この条例は、在宅の寝たきり老人等の介護者に対し、老人介護者手当を支給するものです。

現条例は、介護保険法制定前に定められた条例であるため、介護保険法との整合を図り、事務手続を見直すために改正するものです。

委員より、町内で手当を受給している人数は。また、住民にこの制度をどのようにして知らせているのかとの質問に、手当の受給者は25名で、この制度はパンフレットで知らせている。また、ケアマネジャーからも対象者には受給申請を促しているとの回答でした。

審査の結果、全会一致で可決です。

次に、議案第63号日出町保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についてです。

改正内容は、保健福祉センターの多目的ホール等、6つの施設の規定、ふれあいグラウンドの使用許可申請、使用許可基準の追加、使用の制限についての改正です。

委員より、ふれあいグラウンドを専用で使用するときは使用許可申請が必要だが、許可申請がなくグラウンドが空いているときは、自由に遊べるとあるが、許可申請をして使用しているのか、申請なしで遊んでいるのかわかるような掲示板を設置できないかとの質問に、今後、検討したいとの回答でした。

審査の結果、全会一致で可決です。

次に、陳情第2号襟江亭保存に関する陳情書についてです。

審査の結果、全会一致で採択です。

続きまして、所管各課の報告事項について御報告いたします。

住民課からは、第9回日出町人権フェスティバルについての報告があり、続いて日出町人権教育・啓発基本計画改訂の進捗状況について報告がありました。現在、素案を作成し、日出町人権啓発推進本部員に配付し、意見聴取中である。集約後は人権施策推進審議会に諮問し、今年度中に策定するとのことでした。

福祉対策課からは、議案第63号の説明に続き、日出町保健福祉センターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について説明がありました。

改正内容は、ふれあいグラウンドの使用許可申請書の提出、使用料の還付区分及び還付割合の変更、ふれあいグラウンドの使用者の順守事項の規定についての改正です。

子育て支援課からは、とよおか児童クラブ改修工事について、また、日出町子ども・子育て支援事業計画の策定に係るニーズ調査について報告がありました。

調査結果は、来年3月末に報告できるとのことです。次期日出町子ども・子育て支援計画は平成32年度から5年間の計画であり、来年度中に子ども・子育て会議を開き策定することです。

委員会として、事業計画策定に当たっては、子ども・子育て会議はできるだけ多く開催し、資料等も事前配付して、各専門委員の意見を十分反映するよう要望しました。

教育総務課からは、小中学校の電気使用量について報告があり、学校教育課からは、学校給食における食物アレルギー対応基本方針について説明がありました。

委員から、先月視察した給食センターでは、食物アレルギー対応食は専用の部屋でつくっていたが、新給食センターでは専用の部屋を考えているかとの質問に、食物アレルギー対応食専用の除去室をつくるようにしているとの回答でした。

生涯学習課からは、ひじまち国民文化祭について報告があり、51日間にわたり開催され、期間中の参加者は約2万4千人とのことでした。

また、今後の事業予定として、日出町成人式、日出町新春健康マラソン大会、来年度開催予定の第72回大分県民体育大会について報告がありました。

日出町立図書館からは、利用状況について報告があり、4月から11月の来館者数は6万9,783人で、1日平均で352.4人、貸出冊数は8万4,487冊で、1日平均では426.7冊とのことでした。学習室利用者は3,542人で、1日平均では17.9人とのことでした。また、行事報告については、国民文化祭「ひじアートミュージアム3244」、子ども司書育成講座、図書館見学受け入れについて報告がありました。

文化振興室からは、文化振興室普及啓発事業について報告があり、平成30年度第2回文化財パトロールとして、一目城石丁場跡、法華寺地区、八津嶋神社、魚見桜、亀峰神社を巡回することです。

以上、今定例会で福祉文教常任委員会に付託されました議案の審査結果及び所管各課の事務調査の報告といたします。

なお、当委員会は閉会中に所管各課の事務調査、大分市学校給食西部共同調理場の視察、文化財保護委員会との意見交換会を行いたいので、議会の承認をお願いいたします。

以上で、福祉文教常任委員会の報告を終わります。

○議長（森 昭人君） 次に、予算常任委員会委員長 佐藤二郎君。佐藤二郎君。

○予算常任委員長（佐藤 二郎君） 予算常任委員会は、会期日程に従い、委員全員出席のもと、執行部より、町長以下、関係の職員の出席を求め、当委員会に付託されました議案に対し、説明をいただき、慎重に審査をいたしましたので、その結果の御報告をいたします。

まず、はじめに、議案第54号平成30年度日出町一般会計補正予算（第3号）についてでございます。

今期定例会に提案されました補正予算額は1億5,333万7千円の追加補正であります。

歳入歳出の総額は101億2,325万円とするものであります。

それでは、補正の歳入歳出の概要を申し上げます。

歳入の主なものは、国県よりの支出金、ふるさと納税による寄附金1千万円、基金繰入金8,572万1千円、町債を2,940万円、その他財産収入として、南端地区に設置される太陽光発電に町有地貸付料366万円、旧テキサス日出工場——川崎工業団地でございますが、スケルトン化における有機物の売り払い料500万円等が主なものでございました。

歳出の主なものを申し上げます。

総務費では、町有地のブロック塀の撤去費、町有林の植栽に係る費用等がございました。

旧テキサス日出工場——川崎工業団地のスケルトン化に係る費用に2,220万円、企業誘致のための耐震化等に3,318万5千円、ふるさと寄附金の事業拡大のための費用620万円が計上されておりました。

民生費を申し上げます。民生費は1,617万1千円で、日常生活用具給付費、これは人工内耳に係る費用の一部を補助するもの100万円、子ども食堂の開設及び運営に係る費用の一部を補助する費用25万円がございました。

衛生費1,493万3千円、内訳は子ども医療費1,351万8千円は、無料化に伴い、当初予算が倍増したための費用でございます。

なお、町指定のごみ袋購入費1,350万円に対する債務負担行為の補正が計上されておりました。

農林水産業費は1,272万1千円、内訳といたしましては、畜産に係る後継牛緊急確保事業補助金89万7千円を計上しておりました。

そのほか、町内のため池13カ所の地域防災、減災を図るためのハザードマップの作成費として1,100万円があります。

商工費361万円の内訳は、観光協会への補助金210万円が主なものであります。

土木費385万5千円、内訳につきましては、ブロック塀の除去及び修繕費100万円。これはブロック塀の除去、修理に係った費用の半額、上限10万円を補助する予算でございます。

消防費166万5千円、杵築速見消防組合負担金の追加補正でございます。



教育費 2,495万8千円、内訳につきましては、小中学校、幼稚園のブロック塀の修繕に係る費用636万8千円、給食センター建設用地の造成設計料500万円及び中央公民館の修繕費、体育施設の管理費が計上されておりました。

文化財保護費に135万円、これは、これまで寄託をいただいております帆足萬里先生の書軸等5品を備品として買い上げるものであります。

各項目で、委員より多くの意見をいただきました。特に旧テキサス日出工場——川崎工業団地に係る耐震及び補修工事についての費用対効果、給食センター用地の確保、今後スケジュールについての報告、議論が集中されました。

以上が補正予算の審査いたしました概要でございます。審査の結果、全会一致で可決でございます。

次に、議案第55号平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてでございます。

本議案の補正は、介護サービス事業勘定を167万3千円追加し、歳入歳出予算の総額を2,242万5千円にするものであります。

歳入の主なものは、一般会計の繰入金167万3千円でございます。

歳出の主なものは、一般管理費167万3千円で、これは介護支援専門員退職に伴い、事業引き継ぎのため、新規職員の人件費2カ月分に係る費用でございます。

審査の結果、全会一致で可決でございます。

以上、今期定例会において、予算常任委員会に付議されました議案2件の審査結果の報告いたします。

なお、本委員会は閉会中に各課における事務事業評価及び次期財政改革プランの調査を行いましたので、議会の承認を求めます。

**○議長（森 昭人君）** 次に、議会活性化特別委員会委員長 川西求一君。川西求一君。

**○議会活性化特別委員長（川西 求一君）** 議会活性化特別委員会は、12月14日、会期日程に従いまして、委員全員並びに議長出席のもと委員会を開催いたしましたので、その概要を御報告いたします。

今回、協議事項といたしましては、議会中継の今後の取り組み、町民や関係団体との意見交換会、日出町議会会議規則等の改正についてでありました。

まず、議会中継については、今議会において皆様の御理解のもと、本会議1日間を通して2台のデジタルビデオによる撮影をさせていただきましたが、インターネット配信のための編集などに、どのような手法でどのぐらいの実時間を要するのかなど、委員みずからで検証しながら配信に向けての作業を行うことといたしました。

試験配信が可能になりましたら、その詳細については、後日、議員の皆さんのほうにはお知らせをしたいと思います。

続いて、意見交換会であります。各常任委員会より、各種団体との意見交換会の概要についてはお伺いしていますので、実施に向けた今後の調整を委員会として行っていくことを確認したところです。

次に、議員の欠席届と休会についてを内容とする日出町議会会議規則の改正についてです。

これは、議員の議会欠席届等、具体的事例を明示することにより、議会のスムーズな運営を図るもの、それから休会については日出町が定める休日の条例に合わせるなどという内容でございました。

しかし、当案件については、今後の議会運営あり方等についても、これから広範多岐にわたってさまざまな検証が、協議が想定されるため、それらに合わせて継続して協議を行っていくことが望ましいとの委員全員の確認を行ったところです。

また、議長より新たな提案として、仮称ではありますが、より具体的な災害対策マニュアルの作成検討の要請協議がありました。近年の各地における激甚災害や機会を捉えての各委員会等での東日本大震災における現場検証などを通じ、生々しい災害時の実態を目の当たりにした中、議会といたしましても、発災時の初動体制など、現存の日出町議会災害対策要綱を、より実効性、具体性のあるものとするものです。

委員会といたしましても、委員全員その必要性を十分感じるところであるとのことから、今後の協議事項としての取り組みを確認いたしました。

なお、当委員会は、閉会中に議会中継への取り組み並びに各種団体との意見交換会について、議会における災害対策及びその他議会活性化に向けた取り組みを議題として委員会を開催したいので、議会の御承認をお願いいたします。

以上、甚だ簡単であります、議会活性化特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 池田淳子君。池田淳子君。

○議会報編集特別委員長（池田 淳子君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

当委員会は、会期日程に従いまして、委員全員出席のもと、12月14日に委員会を開催いたしました。

議会だより114号の問題の確認、また今定例会の内容を報告するための議会だより115号の編集における役割分担、編集日程について協議をいたしました。

先般、視察に行かせていただいた内容を生かした議会だよりとなるよう取り組んでまいりたいと思っております。

なお、当委員会は閉会中、議会だより115号の発行に向けての編集作業を行いたいので、議

会の承認をお願いいたします。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、議会運営委員会委員長 熊谷健作君。熊谷健作君。

○議会運営委員長（熊谷 健作君） 議会運営委員会の御報告を申し上げます。

当委員会は、次回、平成31年、2019年第1回の定例会開催の準備のため及び議会より依頼されました委員会改革等の諸課題を調査・審議するために閉会中に開会いたします。

なお、通常の1回程度ではなく、複数回の開会をする予定であります。議員各位の御承認をお願いいたします。

○議長（森 昭人君） 以上で、各委員会における審査結果の報告を終わります。

---

#### 委員長報告に対する質疑

○議長（森 昭人君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで質疑を終わります。

---

#### 討論

○議長（森 昭人君） これより、討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで討論を終わります。

---

#### 採決

○議長（森 昭人君） これより採決を行います。議案第54号平成30年度日出町一般会計補正予算（第3号）についてから議案第55号平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてまでの2件を一括して採決します。

両案に対する委員長の報告は可決です。議案第54号と議案第55号は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、議案第54号と議案第55号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第56号日出町行財政改革審議会条例の制定についてから議案第63号日出町保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についてまでの8件を一括して採決します。

各議案に対する委員長の報告は可決です。議案第56号から議案第63号まで、委員長の報告

のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、議案第56号から議案第63号までについては、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第64号日出町の公の施設を大分市の住民が利用することに関する協議についてから議案第77号由布市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議についてまでの14件を一括して採決します。

各議案に対する委員長の報告は可決です。議案第64号から議案第77号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、議案第64号から議案第77号までについては、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、同意第5号日出町固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件を採決します。この採決は起立により行います。

同意第5号について、これに同意することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（森 昭人君） 起立全員です。したがって、同意第5号については、原案のとおり同意することに決定しました。

お諮りします。日出町大字大神5825番地17、新日本婦人の会、日出班班長、阿部峰子氏より提出され、総務産業常任委員会に付託されました請願第4号消費税増税中止を国に求める請願書について採決します。

この請願に対する委員長の報告は継続審査です。この請願は委員長の報告のとおり継続審査することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、請願第4号については、委員長の報告のとおり継続審査することに決定しました。

お諮りします。日出町大字大神9430番地、大神地区区長会会長、武野和明氏外7名より提出され、福祉文教常任委員会に付託されました陳情第2号襟江亭保存に関する陳情書について採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。この陳情は委員長の報告のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、陳情第2号については、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

お諮りします。日出町大字真那井487番地、大分県農民運動連合会会長、佐藤隆信氏外3名から提出され、総務産業常任委員会に付託されました陳情第3号ハウス加温用燃料（A重油）の高騰に対する緊急支援措置について採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。この陳情は委員長の報告のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、陳情第3号については、委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

各委員長から、閉会中の継続審査などの申し出がありましたのでお諮りします。

各委員長から申し出の閉会中に行う継続審査等については、各委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、各委員長から申し出の件は承認することに決定しました。

---

### 閉会の宣告

○議長（森 昭人君） 以上で、今期定例会における議案等の審議は全て終了しました。議員各位におかれましては、議案審議や議会運営に格別の御尽力、御協力をいただき、こうして閉会を迎えることができましたことに対し、心からお礼を申し上げます。

町長を初め、執行部の皆様には、町政発展のため今後とも一層御尽力をお願い申し上げます。

これを持ちまして、平成30年第4回日出町議会定例会を閉会します。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、平成30年第4回日出町議会定例会を閉会することに決定しました。

これで閉会します。御苦労さまでした。

午前10時41分閉会

---

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成30年12月20日

議 長 森 昭人

署名議員 川辺由美子

署名議員 池田 淳子

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員